

2023 年 2 月 28 日

分野：工学系

キーワード：洋上風車、風力発電、共同研究講座、浮体式洋上風力発電、SDGs

洋上風車システムインテグレーション 共同研究講座を設置

大阪大学大学院工学研究科は、戸田建設(株)(本社:東京都中央区、代表取締役社長:大谷清介)と「洋上風車システムインテグレーション共同研究講座」を 2023 年 3 月 1 日に設置します。

❖ 本講座の設立趣旨

2050 年までの脱炭素社会の実現およびカーボンニュートラルの達成(グリーン成長戦略)は、日本のみならず世界に共通する喫緊の課題となっています。日本は海に囲まれた島国であるため、洋上風力発電は自国の消費エネルギー全てを賄うことが出来る程のポテンシャルを有しており、近年その期待と役割は大きくなってきています。

しかし、浮体式を含め国内の洋上風力発電産業は、育たず、海外に後れを取った状況となっています。

そこで大阪大学大学院工学研究科は、浮体式洋上風力発電という新しい大型産業を生み出す原動力となること、2050年のカーボンニュートラルの達成を目的に、戸田建設(株)と共同研究講座を創設いたします。

❖ 今後の展開

本講座の創設により、洋上風力発電の産学連携による産業化促進をはじめ、社会実装に向けた各種要素技術の開発、統合化、及び技術開発に携わる人材育成に取り組んでまいります。

また今後、他産業、他大学にも本講座への参画を誘い、新たな市場となりうる洋上風力産業の発展を促進してまいります。

❖ 戸田建設の浮体式洋上風力発電事業の取り組み

戸田建設(株)は、2010 年環境省浮体式洋上風力発電実証事業を受託、2016 年 3 月、日本で初めて浮体式洋上風力発電設備を実用化しました。(長崎県五島市崎山沖「はえんかぜ」:発電規模 2.0MW)

現在、2024 年 1 月の商用運転開始に向け、新たに 16.8MW(2.1MW×8 基)の浮体式洋上ウインドファームを建造しています。



長崎県五島市崎山沖「はえんかぜ」(撮影:西山芳一)

Press Release

❖ SDGs目標



❖ 参考 URL

飯島一博 教授 研究者総覧 URL <https://rd.iai.osaka-u.ac.jp/ja/7a1cb25f963cd1ab.html>